

発行所 員治宣
三隅町広報 稲田正
発行 稲田正
編集 藤原育

人口のうごき	
8月1日現在	
世帯数	1,742戸
人口	男 3,753人
	女 4,097
計	7,850

三隅

広報

事業計画を樹立して、本年度より事業に着手することになり目下漸次軌道にのり、将来、森林所有者の所得の向上と、機械化により労働力不足の打破をめざして一歩づつ前進しつつある。

先づ、森林組合が事業主体となつて、真に森林所有者の立場となり、素材生産の近代化を図るため掲げる機械を導入し、且つ労働班を強化拡充し、受託生産、造林保育事業を実施している。また森林所有者の生産経費の節減を図るため、団地生産、同時生産が行れるよう団地形成をするため、計画簿を作成し森林

健康の町

その後の歩み

過る五月十八日「健康の町」宣言をして三ヶ月が経過し現在まで法定伝染病による隔離患者は一人も出ておりません。これも保健衛生に対する認識と知識の向上並に予防対策御協力の賜と思われ嬉ばしいことである。

さて宣言により具体的な事業として今後実施することと決定したことがらについてお知らせする。

先ず環境衛生の問題としてどうしてもこれを向上させる上に必要なことは抜本的な施設改善である。このうち日常生活を営む上に身近かに感じ困っていることに下水の処理がある、即ち下水溝の整備が遅れていることで、之は県下各市町村の悩みの種であり、この改良整備は、過去数年間に沢江、野波瀬、豊原、土手市、中村、下中小野、生高等の主に道路側溝等は町費で施工致しましたが本年度単独町費七〇万円をもって家屋の密集したところを重点的に施工します。このうち二五〇万円は湯免地区の下水溝整備に備



組合が計画を推進しますのて、備る林業のため利用下さい。

導入する機械

ウインチ一台、チェーンソー三台、刈払機九台、オートバイ一台、トランシーバー二セット、測量器具一セット。

機械保管倉庫は八月十日入札する予定です。

入会林野整備事業は八月一日浅田部落から測量にとりかかっています。逐次、津雲、中畑、生島、大竹、宗頭各部落を年内に実施します。

各協業体が実施する事業

林業構造改善事業

最近特に多いがん死にたいして早期発見早期治療を進めるべく鋭意努力してきたが集団検診の機会に恵まれず望みに応えられなかつたわけでした。たまたま健康の町宣言をいたしましたところ中国新聞社福祉事業団と山口大学医学部とから地方自治体としては県

二月十日で、竣工すれば三十一戸の森林所有者が利益を受けることとなります。又、二条窪線については、二五四三円で、長門市、植中組(植中八郎氏)が落札、工期は十二月十日で、一八二戸の森林所有者が利益を受けることとなります。新尺線は十月上旬

この一票性なく洩れなくがれなく

明るい正しい選挙推進委員会

話をしようとするわけが、現在案としては学校の児童生徒全員、一般住民のうちこれまでに登録していない者を対象に、本年度二五〇〇人を十一月頃実施する予定であり、これまで交通安全協会や病院等で血液型の判定を受けられた者で、町の保健台帳に登録されていない方はこの際登録し出して下さい。血液型は一度判定を受けたならば一生変わる事はありません。

（民生課）

人づくりに町づくり

勉強の秋

一、母の三つの型

一、放任型

牛や犬や猫と同じくくらしいか子供のことには気がくばらぬ万事先生におまかせ、今日の学校の日課にも無関心な母

二、教育ママ型

わが子の学力学力、学力、学力さへつげば他はどうでもよい。考査の点の良否で喜悲もごも、それ学習塾や家庭教師と心が動く母

三、中間型

前二者の中間層、平素は放任に近く時々きびしく、然しゆとりと幅のあるくらしも忘れぬ母

勉強は子どもの仕事である家であつたわが子の仕事でないのか、

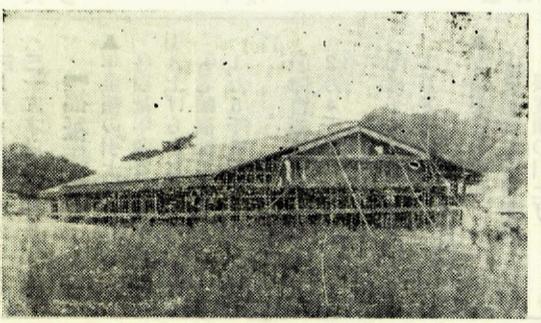
しかし戦時中判定を受けられた者の中には、記憶の間違いや作業の手違い等により血液型の確実性のない者がこれまでに登録事業で見受けられまので、再確認をされることによりと思われまます。

以上のように本年度ではこの三つの事業を宣言に伴う特別なものとしてとりあげ推進しますので協力を望むものである。

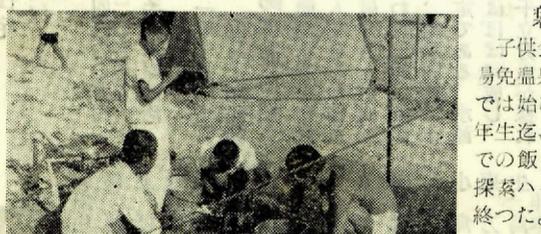
（民生課）



ラジオ体操後の散歩



完成近い老人福祉センター

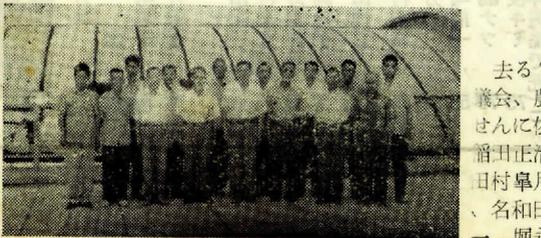


楽しい子供会のキャンプ

子供会のリーダー養成研修会のキャンプを湯免温泉にて7月23日24日に実施した。町内では初めてのこころみにて小学5年-中学2年生迄、36名(男女半数)が参加した。野外での飯ごうすいさんや天体観測、水泳講習、探検ハイキング等で、思出の多いキャンプを終つた。

プールのにぎわい

5月15日開場した湯免温泉プールは連日の暑さで、大小の河童連のよき遊び場となっている。入場者も17日現在有料7198人(小人4963人、大人2235人)無料小人大人合せて3550人となり、係員もうれしい悲鳴をあげている。尚そばの老人福祉センターは10月末落成を予定している。



農業委員さきまる

去る7月15日選出された農業委員並びに町議会、農業協同組合、農業共済組合各々の推せんにより決定した農業委員は次のとおり。番田正治、沖村信一、中野輝夫、山本吉郎、日村卓月、嘉神利幸、田村弥一、中野伊勢一、名和田良作、上野芳輔、上田好紀、村岡三一、堀永栄治、前田道雄、綿野孝一、

畜産共進会も39回に

去る8月2日下天の明倫小グラウンドで開催され、出品頭数は上地区より6頭、中地区11頭、下地区8頭、計25頭が出品。入賞牛所有者は(一等賞)滝坂、阿辺兼次。下中小野、田村卓月。(二等賞)津雲、山根信一。豊原、的場勝義。中小野、田辺春雄。麓、山根豊一。

皮膚ガン集団検診

宇部山大附属病院

九月五日-一日

外来 二五〇円

〇九三〇一-二三〇

自動車損害賠償責任共済の施行

自動車損害賠償責任共済の施行

此度自賠補償法が改正され、原動機付自動車（バイク）も八月一日からこの法律が適用されることになった。即ち九月末日迄に加入しておかないと十月一日から運転できなくなる。近時交通戦争と言われる程車による事故で尊い人命を失い、又は負傷して不幸な人生を送る人がふえてきた。一旦起きた場合この事故は加害者にとつても被害者にとつても大変な負担であり、この損害保険、共済である。

都会と言わず田舎と言わず車が激増し危険度が高まった今日、この保障制度が改正され拡大されることは当然であり、最も公平であり大衆的でないならばならない。今度法改正にあたり中央では各方面について検討されたが、結局全国の農協においても軽自動車および原付自転車の自動車損害賠償責任共済事業の取扱いが認められることになった。町農協においても過る七月十九日書面決議を主体とする臨時總會を開き、賛同を得ましたので直ちに共済規程変更認可申請をし行政庁の認可をとった。ついではその取扱いを

青年団の運営方針

41年度重点目標

● 明るい郷土の建設に努力しよう

● 責任と自覚を持とう

● 分団活動を促進しよう

● 行事計画

● 青年学級に入学し知識の向上に努めよう

● バトミントン、卓球を重点的にとりあげスポーツ教室に参加し健康増進に役立てよう

● 毎月二十五日を運営委員会の開催日とする。

国民年金

改正された国民年金

● 年金額の引上げ

● 支給要件の緩和

● 受給資格期間

● 受給額所得制限

● 扶養義務者所得制限

● 限度額の引上げ

● 単身者の場合

● 扶養義務者所得制限

● 夫婦受給制限

● 夫婦受給制限

● 夫婦受給制限

清風句会

旅心をそよばすター駅の夏
山荘にビール沈める車井戸
一人居や破れし夏の蟬叩き
祝き事を終へて安堵の夕端居

一平 蓮水 蓮水 蓮水
北長門車窓楽しや夏の海
蓮水 蓮水 蓮水
か牛

● 共済者に対して、損害賠償額の仮渡金、内払金の支払を請求できる。

● 契約の再共済及び再々共済 共済契約は山口県生命建物共済協同連に再共済し、全国共済農協連に再々共済する。危険責任は全額全国共済連で保有する。

● 共済掛金 三、八〇〇円

● 原付自転車二、五四〇円

● 詳細は農協共済部にお尋ね下さい。

老人福祉を進めよう

● 各小学校運動会
● 米づくり講習会、定例町議会議
● 妊産婦検診
● 消費生活と業者の懇談会、農業婦人学級、稲作研究会、稲作研究会

● 各小学校運動会
● 米づくり講習会、定例町議会議
● 妊産婦検診
● 消費生活と業者の懇談会、農業婦人学級、稲作研究会、稲作研究会

暮しのダイヤル

● 一杯やつたあとはいけな
● 一杯やつたあとはいけな
● 一杯やつたあとはいけな

● 一杯やつたあとはいけな
● 一杯やつたあとはいけな
● 一杯やつたあとはいけな

自衛隊員募集

● 防火、航空学生、看護学生、自衛隊生徒、陸海空士、町総務課

● 防火、航空学生、看護学生、自衛隊生徒、陸海空士、町総務課

● 公営住宅
● 公営住宅
● 公営住宅

● 公営住宅
● 公営住宅
● 公営住宅

お知らせ

● 心配ごと相談所
● 心配ごと相談所
● 心配ごと相談所

● 心配ごと相談所
● 心配ごと相談所
● 心配ごと相談所

少なさ善行

● 少なさ善行
● 少なさ善行
● 少なさ善行

● 出生(六月分)
● 出生(六月分)
● 出生(六月分)

● 出生(六月分)
● 出生(六月分)
● 出生(六月分)

訃記

● 訃記
● 訃記
● 訃記